

10分でわかる

# 社会・経済のうごき@しんぶん.yomu

知っておきたい日本経済トピックスを新聞から抜粋しました。(公社)長井法人会(TEL88-3960 FAX88-3823)

## 上半期の貿易収支、過去最大の赤字に

財務省は2013年度上半期(4~9月)の貿易収支が4兆9892億円の赤字となり、比較可能な1979年以降で過去最大の赤字額になったと発表した。円安の影響とともに、原発停止による液化天然ガスなどの火力発電用の燃料の輸入額が増加したことにより赤字額が拡大しており、黒字化転換への道筋は見えていない。貿易収支の赤字は15カ月連続で、過去最長も更新している。

## 日本の農家収入の半分以上は政府支援

経済開発機構(OECD)が加盟国の農業保護率を調べたところ、日本は55.9%で、農家の収入の半分以上が関税や補助金といった政府支援保護策によって支えられている実態が明らかになった。農業保護率は農家所得に占める関税や補助金などの価格支持策の割合を示すもの。日本の保護率は加盟国中第3位で、OECD平均(18.6%)の3倍強だった。

## コンプライアンス違反での倒産、4割増

東京商工リサーチのまとめによると、2013年度上半期(4~9月)に、粉飾や談合といったコンプライアンス(法令順守)違反が原因で倒産した企業は98件に上ることが分かった。前年同期比で4割も増加しており、法令遵守違反が経営に打撃を与えている実態が浮き彫りとなった。増加している背景には、監査法人の姿勢が厳格になっているといわれている。

## 9月の国内建設受注額が2.1倍に

日本建設業連合会は会員企業98社の9月の国内建設受注額が前年同月の2.1倍にあたる2兆4161億円になったと発表した。消費増税前の駆け込み需要が背景にある。とりわけ、診療費や授業料などの非課税売上げが大きなウェートを占める医療法人や学校法人が発注する工事は同6倍強の8735億円と急増した。国内建設受注額は前回の消費増税となった1996年の同68%増にとどまった状況からみれば、大幅な伸びとなる。

## 女性の地位、日本は105位

世界経済フォーラムが発表した「2013年版男女格差報告」によると、日本は前年順位を4位下げる105位となったことが明らかになった。男女格差報告は世界各国の女性の地位を、経済・教育・政治・健康の4分野で分析し数値化して順位を毎年発表している。日本が136か国中105位に後退した原因として女性議員の減少が指摘されている。アジアでは、フィリピンが5位に入り、中国が69位となり、日本は後塵を拝した。

## 国内コンビニ店舗、初の5万店突破

日本フランチャイズチェーン協会の発表によると、2012年度のコンビニエンスストアの店舗数が5万206店となり、初めて5万店を突破したことが分かった。大手の積極的な新規出店戦略が背景にあり、前年度比5.5%増となった。業界関係者は国内店舗数が5万店で飽和状態に陥るとの見方が強いが、コンビニ各社は顧客層をこれまでの中心層を男性から女性や高齢者に広げる市場拡大戦略を急いでいる。

## 《和食》、世界の文化遺産に登録見込

文化庁が提案した「和食 日本人の伝統的な食文化」が世界文化遺産登録の事前審査を担うユネスコの機関が新規登録を求める「記載勧告」を行い、今年12月には正式に登録される見込みとなった。勧告理由に「和食は世代から世代に受け継がれる中で、社会の連帯に大きな役割を果たしている」ことを挙げている。これまで「食」に関する無形遺産には、フランスの美食術、スペインなどの地中海料理、メキシコの伝統料理などが登録されている。

## 糖尿病患者のがんリスクは2割高く

日本糖尿病学会と日本癌学会が33万人を対象に10年間にわたって行った疫学調査によると、糖尿病患者のがんになる可能性は糖尿病でないと人と比べると1.2倍高かったことが判明した。とりわけ、肝臓がんは1.97倍、すい臓がんは1.85倍、大腸がんは1.4倍にも達した。学会では、糖尿病患者のがんリスクが高まる理由として、血糖を減らすインスリンが過剰に分泌されてがん細胞の増殖が加速する可能性があるとして指摘している。